十七時

年とりの宴

◎四月 八日(水) 花まつり 花展出品者募集中

十六時

十四時 御詠歌奉詠 赤鬼青鬼練 歩き 祈願大法要 町 内に節分のご案内をします

厄を払い福を呼ぶ かつぽれ奉納 かっぽれ桜会 「豆まき」

ご家庭用にお豆のお土産。 子供達は全員豆をまけます。未就学児・低学年・高学年 年男年女・福男福女の皆様。 富くじもまきます。

◎三月十一日 (水) 東日本大震災追悼法要 二時四十六分 復興支援托鉢(九時より)と写経会 一時より

建長汁(けんちん汁) 開運招福 無料 振 る舞



39 令和2年 正月号 臨 済 宗 建長寺派 高井和正 閑栖和尚 高井正俊 羽村市川崎2-8-20 TEL 042-554-1276 FAX 042-578-3525

○祈願申し込み。

·普通祈願2千円。

家内安全・無病息災など、 祈願項目を お申し込み下さい。

·特別祈願1万円。

特別祈願のお方は豆まき・年取りの宴 に御参加いただきます。

○『子』年、厄除けの方。

年男・年女・福男・福女募集中。 裃をつけて豆まきをします。

○富くじの景品があればお寺にお持ち下さい。

います。 品を一 様のご参加・ご来場をお待ちして 村所縁・在住の芸術家の皆様の作 彼岸中です。お墓参りに合せ、 特集は昨年にひきつづき地元羽 堂に展示いたします。

第 22 回 3月20日(金)~22日(日)

薬師如来大祭報告

ります。また、当日ご参加して下さいました外国の方か 楽しい時間が過ごせます。皆様のご来山をお待ちしてお 臨機応変にご対応いただき、お祭りを圓成することがで 昼過ぎからは女性サンガの会の皆様も集まって下さり、 年から舞台では菊地洋子さんの講談が加わり、 日本舞踊、 きました。 れました。 を舞台にしたオリジナル作品「玉川上水物語_ 一御礼のお手紙をいただきましたので、一部を掲載させ ·月五日に恒例の薬師如来大祭を開催致 毎年十月の第一土曜日に開催しております。 準備には朝から六十名の薬師講中の皆様が、 バルーンショー、フラメンコダンスなどなど、 しまし が奉納さ 地元羽村 今



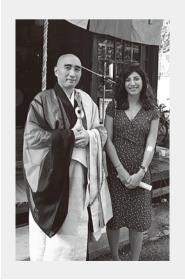






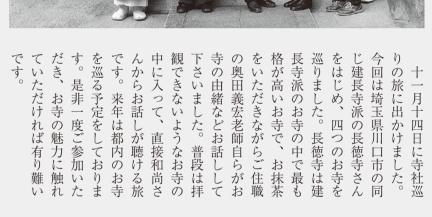
薬師如来大祭に参加し

おります。ご多幸をお祈り致します。 おります。また皆様とお会いできることを楽しみにして の行事についても参加したいので、お知らせをお待ちして れ、特別な気分にさせられました。今後開催される他 お気づかいににとても感謝しております。本当に歓待さ 儀式まであらゆることが忘れられない体験となりました。 に魅了されました。けんちん汁、ポップコーンから仏教の 演奏、お堂でのお経など、想像カ豊かなパフォーマンス どりの屋台、講談、フラメンコ、日本舞踊、和尚さんの は子供も大人もみんな笑顔で、華麗な装飾、 さんも開放的で安心致しました。お祭りが終わる頃に はとても新鮮な息吹を感じました。また、三人の和尚 ティにおいてこのような魅力的な祭典に出会えたこと です。機械による大量生産の今の時代に、地域コミュニ ながら、私のような外国人にも心温まる祭典だったから 側面と現代的な側面もあり、地元向けの行事であり 行事ではなくエンターテイメント性に優れ、伝統的な たが、参加してみてとても魅了されました。ただの宗教 でした。どういう祭典なのか皆 目見 当がつきませんでし ご招待いただき本当に嬉しかったです。そして、私への 薬師如来大祭は私が参加した初めての仏教祭典 アナスタシア 、色とり



秋の寺社巡りの旅

寺子屋委員会



本山建長寺檀参正式参拝

本の 十月三十日に本山建長寺に参加者一○五名、バス三台にてお参りに行って参りました。到着後、バス号車ごとに境内拜観にご案内。三門、仏殿、バス号車ごとに境内拜観にご案内。三門、仏殿、バス号車ごとに境内拜観にご案内。三門、仏殿、いにお過ごしいただきました。昼食は本山にて精進料理をいただき、午後は鎌倉自由散策に分かれ思い思いにお過ごしいただきました。持難して、法堂での専門道場指導役の酒井泰玄老師が導師をおつとめ専門道場指導役の酒井泰玄老師が導師をおつとめ事門道場指導役の酒井泰玄老師が導師をおつとめ事門道場指導役の酒井泰玄老師が導師をおつとめ事門道場指導役の酒井泰玄老師が導師をおつとめ事門道場指導役の酒井泰玄老師が導師をおつとめていたできました。



す。

文化財消防演習

お知らせ致します。 毎年羽村市内で文化財消防演習が行われています。 今回は宗禅寺が会場となりますので、

【日取り】 令和二年一月二十六日 (日)

時 間 午前八時半~十時頃まで

※訓練の見学は可能ですが、当日会場にいる消防関係者の皆 お墓参りが難しくなります。また、駐車場も くなります。ご容赦のほどお願い致します。 関係者にて実際に消火栓から放水訓練を致します。 部墓地通路内に消防ホースが通りますので、 当日は福生消防署さん、 羽村市消防団第一分団さん、 右記時間内の 部使用できな お寺



様のご指示には必ず従って下さい。よろしくお願い致しま

東日本大震災追悼法要と災害支援托鉢のお知らせ

様のご参加をお待ちしております。 す。また、托鉢の後、お寺にて東日本大震災の発生時刻に合わせて追悼供養法要を行います。 を羽村で行うことになりました。詳細は未定ですが、 当日は元々写経会の日ですので、十三時から十四時半までの写経にもご参加できます。 来る三月十一日の東日本大震災の日に、 今年も近隣の有志の和尚さんと災害地支援の托 朝九時頃から十三時頃迄托鉢を行 ま

【災害支援托鉢 【東日本大震災 (災害地) 復興支援写経】 (羽村市内) 三月十 三月十 H Н 水 (水 十三時 九時 十三時頃讫 -四時半

花まつりのお知らせ

会場

- ・花まつりによせて、花供養をします。 会期は四月七日~九日です。例年通 若心経を読誦して、 この日に御詠歌をお唱えし、 四月八日 によるお花活込み実演があります。 凰友会の筝のライブ、上原瑞光先生 水 は、 誕生祝をします。 お釈迦様の誕生日。 みんなで般
- 会期中、 甘茶供養もあります。

花展の出品を、

お願いしています。

皆様からの募金、お賽銭をこのように使っ ています。ご協力ありがとうございます。

36,711円 前回繰越

52,614円 入

支 出 60,000円

> 訳 20,000円 羽村市社会福祉協議会様 20,000円 あしなが東日本大震災遺児支援募金様 20,000円 西東京臨済会災害支援部様

繰越 29,325円 月

月月月月

二 十十十 三一五六五 日日日日日

中大朱南雨村野通雲倉

伸 偆 和 政 晃 夫 一 男 一

月月月月月

十十九八八七五

88888

梅吉桜岩津野沢田

タカ ミノ

可

四星 河星那子

勝

圆息

平成三十

·年御逝

丢

年 恴 12 あ た る 御 霊 位

てての墓参供養もございます。ご家族皆様で真心を形に表しましょう。寺にご相談下さい。ご都合でご法要をなさらない場合には、お塔婆を建ずにご相談下さい。ご都合でご法要をなさらない場合には、お塔婆を建び法要のお申込みはお電話でも大丈夫です。ご不明な点もお気軽にお行うのが一番良いですが、ご命日に出来ない場合はご命日より前に行う行っのが一番良いですが、ご命日に出来ない場合はご命日より前に行う

年忌霊位 (本年一月から四月まで)

周忌

平成三十一年御逝去

三月

十十十

四四四四四四月月月月月月月

二月

四四四四三三三三三二二二二一一一一 月月月月月月月月月月月月月月月月月 二十十 十十十二九六三三二五十一六二十八六十九二三 日日日日日日日日日日日日日日日日 命日 人御芳名 中島新雨市中大酒山小島市中雨平岩小清 里田井倉川根野井田川田川村倉田堀嵐水 ョ 喜き 千 す信美陽久リ陸と代み光昭ムミ文枝コ 宏ゑ江子子衛子紀く子子子吾ラヤ枝子ト

月月 月月月月 十十十十十十 二六八二二一十 九九五

四四四四月月月月 忌 $\perp \perp \equiv$ 平成 一十六年御逝去 武平小秋大中小小金町神田井林山野野林俣原田野 義 一 ウ寿三好茂正美宗洋郎忠メ々代江夫雄子治幸

十七

回忌

三三二月月 三月 月 月 月 回忌 七卤八三一八一三八 日日日日日日日日日

平成十年御逝去

四四四 月月月 回忌 三十十四 十十四三 平成 日日日 一十年御逝去 波田島 促田野和子田中美之助 ヤス

三三三月月 月 月 コ

几

 $egin{array}{lll} egin{array}{lll} egin{array} egin{array}{lll} egin{array}{lll} egin{array}{lll} egin{array}{lll} egin{array}{lll} egin{array}{lll} egin{array}{l$ 雨鈴氏山本中石大島樋関島古中大 倉木井本間村井塚田口口田川野野 Ė

三月 三月

三月

平成十六年御逝去 鐡音ヨ四 貞 ヲヨハキ次畊 雄治子郎博雄勝リシルミ郎二

三月 ・四四四三月1 三月 圭 二 二 月 二二二月月月 一十七回忌 御供養していますのおつとめの 月 月月 月 月 二二 十十十 十 十 一六一六六十九五二二 日日日日日日日日日 恩 $\overline{+}\overline{+}\overline{+}\overline{+}$ ++ 十 二十 干十十 八一九十六一四九三八一 日日日日日日日日日日 九七六八二六七八五五九六 日日日日日日日日日日日日 昭 平成 まめ、まは、 和六十三年御逝去 中中永荒島清馬鈴雨宮加中村村井井田水場木倉沢藤村 村村井井田水場木倉沢藤家 道フ 砂輝作券 5重正 男デ朗子子一子よ夫名 雄 六年御逝去 吉渡大野雨中塩中中柿野辺野崎倉村野野野田 雨島中福河小永中武竹中倉田野留村坂島野末中根 イ宏 イ松フ哲秀ヨ チ明勇子夫ク夫平キ を唱え 昭フ常利サア恒幸直直八ク雄夫ノサ雄造一美

四 四

文庫長だよ ŋ 島田 秀男

という意見がありました。 児童や生徒の向上心をそこならせるものだ 張れば報われるという思いで努力している り方について議論がおこりました。公的な 教育格差を容認するような発言だとか。頑 頑張ってもらえれば」と発言し、教育のあ 文部科学大臣が「自分の身の丈に合わせて、 入試制度では「公平性」が重要であるから、 さきごろ大学入学共通テストについ 7

宗禅寺東側の墓地には、 岡部直清先生の

場所(場所(現在川崎会館)に校舎が建設され、十六年(一八八三)、以前薬師堂があった 年(一八七四)四月、宗禅寺を川崎学校と 学制が公布されました。川崎村では明治七 けた作業が行われ、 先進国をモデルに学校教育制度の確立にむ 明治四年(一八七一)文部省が設置され碑が建てられています。 新たに東多摩支校として開校。初代校長と して岡部直清先生が迎えられたのです。 一初めての学校教育が発足しました。 『部先生は、弘化三年 (一八四六)、武 明治五年(一八七二) 明治

> 治三〇年代の教育は、どのような状況だっ岡部先生が教鞭をとられた明治初期から明 屋へ買いに走ることもしばしばあったと たのでしょうか。 死を悼み、村葬をもって礼を尽くしました。 います。明治三三年(一九〇〇)十二月病屋へ買いに走ることもしばしばあったとい Oため逝去されました。川崎村民は先生の 大柄な方で酒好きで、 生徒 が近くの

となりました。 その後学制はめまぐるしく改正され、 年間を義務教育とし高等科四年をおくこと 十八年(一八八五)の教育令改正で尋常 の学齢は満六歳から満一四歳までとなり、 明治八年(一八七五)では、小学校生 常明治 徒

かもしれないが、将来的には、学校教育での時代は「科学的学校教育」がふさわしい

り、学校教育は科学的である」といい、

今

しい経済状況があったことが分かります。パーセントと半数にのぼり、当時の村の貧「貧困」「病気」の理由から全体の五〇・三 銭の授業料が必要でしたが、猶予や免除制しました。高等科に進学すると一ヶ月二五(一九○一)で八七・二パーセントと向上もあって、羽村の就学率は、明治三四年 徴収しないよう小学校令が改められたこと 率であったとおもわれます。明治三三年でした。羽村でも福生村とほぼ同様の就学 治二五年の統計では、平均三六パー就学率は、福生村(熊川村を含む 度もありました。この制度を利用した人は、 (一九〇〇)、義務教育四年間は授業料 尋常小学校の教科は、修身、 -セント 0) 十に西第一 を

> るような人間を大量生産する」ところに特 色がある。つまり、「塾教育は天才的であ 着実な独立的人物を養成する」が、学校教育は教師の人格本位で、「非常な人物或は 育は「その時代風潮を見て、それに適応す 育と学校教育の過渡期であったこと、 のなかで、 自らが受けた教育は、 の話

じたものではないでしょうか。 要になってくるのであるといっています。 代を迎える。だから、塾教育がますます必は国際的にも、社会的にも立ち行けない時 に塾教育の実践者としての佐々先生に大き り、「幼年時代に此の人の教育が弥之助 く影響され、介山もその必要性について論 (介山)をこしらへた」といっているよう ・弥之助の生涯に大感化を与へた」人であ 介山小学校時代の恩師、佐々蔚について

代を生きた教育者として村民から慕われ、 逝去されるまで、二七年間にわたり羽村の 村学舎に招かれ、明治三五年(一九〇二) その遺徳を偲び両先生の碑が建立されたこ 佐々先生の顕彰碑が建てられています。 教育に尽くされました。護国神社境内に、 岡部直清先生も佐々蔚先生もともに同時 佐々先生は、明治八年(一八七五) に羽

参考図書》

とは特筆すべきことです。

明治二三年(一八九〇)に西多摩尋常小学多摩小学校の代用教員となった中里介山は、

明治三一年 (一八九八) に同

裁縫でした。明治三四年に

岡部先生は教育にたいへん厳格な人でした 摩支校の創立校長として赴任されました。

村民誰からも親しまれたそうです。 平素は温厚篤実で生徒からの信頼は厚 まれました。

蔵国岡部(埼玉県深谷市)に陣屋をおいた

大名安部氏の家臣岡部三景の長男として生

(師範学校)を卒業し、埼玉県 勝楽寺小学校を歴任し、

東多

明治六年(一八七三)群馬県

『羽村町史』。 一々蔚」。 中野喜一著『卒寿の呟き』。 『福生市史下巻』。 ||黙柳

○土曜講座

毎月一回の講座。私は「聖徳

○生前戒名

檀家さんからのご希望で生前

〇寺子屋委員会

毎月一回の勉強会。

10

2

9

和正和尚日單

がは、特別の人名とと、文明をはられたのでは、

○薬師講 ての全体会。 晩に今年の薬師如来大祭に向

○幼稚園 みんなと同じようにできました。 珍しく体調をくずし、 子で玉入れ。一週間前ほど前から瑠璃花が 音の運動会。かけっこ、パラバルーン、親 運動会の練習ができませんでしたが、 神明台のグラウンドで瑠璃花と花 幼稚園を何日か休 9 / 14

○護持会清掃 をいただきました。ありがとうございま 雨倉千代美さん皆様による手打ちうどん 来と運慶快慶」についてお話し。 堂」。清泉女子大・山本勉先生が「薬師如 の皆様と薬師講役員様で。お昼御飯は、 てから先生方と小作でお食事。 太子と仏教」。正俊和尚が「宗禅寺の薬師 彼岸前の境内清掃。 。終わっ 9 / 14

長徳寺 した。 夜諷経 ん本葬儀逮夜。 福生市長徳寺、甘 翌日の本葬儀の習礼と逮 來誼章和尚さ 9 / 15 16

○誕生日 折り返したか? 建長寺管長さんが来て下さる 甘來誼章和尚津送 令和元年に四十歳になる。 本葬儀)。 9 人生 / 16

授戒式を正俊和尚が本堂で行う。

○結婚式 ○彼岸早朝坐禅会 ○消防 場する第五分団を激 西多摩衛生組合で西多摩大会に出 八王子で高水翼君、 励 麻衣さんの 20 19 26

めて。末永くお幸せに。 結婚式と披露宴。 神父さんの結婚式は初 9 <u>/</u>25 21

○消防 ○建長寺 晩に訓練 十月に行われる四ッ頭茶会の道

9

○建長寺 ○永昌院 と参加。「永昌院の蚕影山と金色姫―筑波・ 具出しと習礼、会議。 水口正量禅士の転版式のため建長寺へ。 桑林寺からの勧請をめぐって―」。 宗禅寺の本寺、五日市広徳寺、 近くの永昌院の勉強会に正俊和尚 9 9 / 29 27

翌一日早朝、儀式を見届ける。正式に副 生。これからもお世話になります。 の龍澤修行時代の一年先輩であり、 住職にご就任されました。正量和尚は私 同級

○島田家葬儀 ○保護司会 に初めてご挨拶させていただく。 羽村分区会に出席。 介さんのことも理解を深めることができ 寺で執り行う。 て下さった島田改介様の奥様の葬儀をお 市役所にて多摩地区保護司 薬師堂の薬師如来像を彫っ 奥様の葬儀を通して、改 羽村の保護司の皆様 30 10 10 1 会 1

っています。

徳寺末寺が集まり、

開山様のご法要を行

13

心源希徹禅師毎歳忌法要へ。毎年広

○禅福寺 ○薬師如来大祭 ざいました。 師講の皆様が来て下さり、 の会の女性の皆様も大勢集まって下さ お薬師さんのお祭り。 お祭りができました。ありがとうご 羽中の禅福寺さんに後継の新し 本年も十月第一土曜 朝から六十人の薬 準備。 サンガ 10 H 5

○禅福寺 す。 福寺ご息女、弘惠さんとご結婚されま んが禅福寺に正式に入寺されました。禅 青梅市千ヶ瀬町宗建寺様より尚玄和尚さ 合わせのため禅福寺 い和尚さんが参りました。入寺式の打ち 棚橋改め田島尚玄和尚入寺式。 10 10 9

〇五日市広徳寺 〇台風 出動、 出され、市内約千人の皆様が避難所に避 放致します。 地元の檀家さんにお寺を避難所として開 ー開放。大事に至らず過ぎ去る。 難。避難所足らずに急遽スポーツセンタ 警戒。 台風十九号上 羽村市に初めて避難指示が 宗禅寺本寺、 |陸。消防団員として 広徳寺開 次回は 10 12

〇谷中全生庵 に入門する直前、 さんや安倍首相が坐禅に訪れているお 尚の二十七回忌法要へ。全生庵は中曽根 実家のお寺の近くにあり、 全生庵、 初めて坐禅をしお世話 前住職平井玄恭和

○消防 〇日野宝泉寺齊藤純 の授業の一環で玄恭和尚さんのお話しを に父の代理で参列、 聞きました。 になったお寺です。小学生の時、 夜に訓練。 和尚津送 10 (本葬儀 / 15 10 16 18 17

禅福寺 ○禅福寺 ○土曜講座 ○禅センター)建長寺 婚式。 武者小路流と中国茶。お手伝いの為、 で、四ッ頭茶会と言います。今年は他に 茶会が開催されています。 宴。ご結婚おめでとうございます。10 を挙げてから、フォレストインにて披露 長寺へ。 ていただくが、いまいちでした。10 フェ(認知症カフェ)。少しお話しさせ の習礼のため禅福寺へ。本堂で仏式の結 の楽しい法話。私は奈良仏教。 ン清水孝志さん、青梅黒沢聞修院ご住職 毎年十月二十四日に建長寺でお いよいよ結婚式当日。お寺で式 田島尚玄和尚・弘惠さん結婚式 テクノランドコー 禅センターにてオレンジカ 禅宗の作法 ポレーショ 10 23 5 24 10 23 21 19

> ○訃報 熱海滞在中に妻より島田泰任さん ○熱海興禅寺 ○建長まつり 本山 ○東武動物公園 尚の晋山式のお手伝いへ。三連休の最後と 淑子母はご詠歌で参加 伝いへ。無料配布のけんちん汁を担 原に出るまでに三時間かかる。 いうことで、帰り道大渋滞。 達と動物園へ。 ためお休み。 修行時代の先輩、千葉宗裕和 母と伯母も一緒にルリカ 幼稚園が願書受け付け [建長寺の建長祭りの手 熱海から小田 11 3 4 11 11 $\frac{1}{2}$ 1

○葬儀 島田泰任さん通夜葬儀。 ○羽村臨済会 市内四ヶ寺にて忘年会・尚 した。 三ヶ寺はお婿さんに。 寺も総代さんとして永年おせわになりま に大勢の皆様がお別れに訪れました。お 含めて350人。地域を代表する泰任様 玄和尚歓迎会を青梅で。 の訃報が入る。 四ヶ寺のうち、 11 通夜親族 /7 8 11/6 11

〇三島龍澤寺 龍澤寺鈴木宗忠老師三十三 ら日 三年目に突然亡くなられ、 災予防運動出発式 指導にはげまれた老師でした。 庵中川球童老師でした。 私が最初にご指導いただいたのが、 ーヨークでご活躍をされ、平成元年か 「本に戻られ、龍澤寺にて修行僧のご 中川球童老師十三回忌合斎会へ。 イスラエルやニ あれから十二 私が入門 11 死活 8

〇本山檀参

参拝へ。

大型バス三台参加者105名。

本山建長寺へ末寺として正式

○消防

晚、

市役所地下駐車場にて秋の火

〇托鉢

西東京臨済会の歳末助け合い托

開催。

五日市、

福生、

日野、昭島にて同時

無事に帰って来れました。

ました。

娘二人もお参りし

参加者皆様

10

30

いただき、

大変有り難い時間をいただき

として供養。法要後に老師からお話しも

法要では建長僧堂の酒井泰玄老師が導師

年。 度々怒鳴られ、 怒られたのも思 11 10 (い出 11

〇綱引き大会 ○秋の寺社巡りの旅 巡りの旅。参加者三十六名。埼玉県川 大会に羽村市合同チームで参加。 甘棠院様など。 の長徳寺、 さいたま市吉祥寺、 関東消防なんたらの綱引き 寺子屋委員会の寺社 久喜市の 全敗。 11 7 14

○土曜講座 略。 11/16 島田家文書」。私は平安時代の仏教の概 書会の山口正義先生「二宮神社の扁額と 本職は強 川崎鉄工島田俊治さん、 11 古文 15

 $^{'}4$

○旅行 昼食。 照宮・輪王寺お参り、 の移動教室以来の日光。 土曜講座後に消防旅行 華厳の滝。小学校 中禅寺湖畔にて 11 へ。日光東 16 5 17

○薬師講忘年会 〇保護司 についての講演を聴く。 うございました。 参加者三十七名。今年一年ありがと 研修。福生市民会館で更生保護 飯能 暖らん」 で忘年 11 11 7 24 --22

○書道教室 体様へ。 毎月一 口 [書道 練習をしてい 11 26 / 25

各市社会福祉協議会様と今年の災害自治

私は昭島へ。皆様からのご喜捨は

○布教師会

本山で建長寺派布教師会の研

老師のお話し。 修と会議。グリー フケアについてと酒井

○伊勢原能満寺)文化財消防演習 一月二十六日に宗禅寺で 行われる文化財演習の打ち合わせをお寺で お題をいただいておりました。 私は「病気」についてお話しという 「ライフイベント」という全体テー 能満寺さんでの法話大会で 12 / 1

〇寺子屋委員会 島田松市さん資料、中野喜 消防一 行いました。消防署、 分団長同席。境内を下見。 市役所防災課、 12 / 2

○瑠璃花と花音 綾子母と四人で日ノ出モールで映画。ア 一さん「消えた稲荷様」を読む。 幼稚園終わって淑子婆と 12 2

お遊戯会 もちゃのチャチャチャ。瑠璃花は小太 私留守番 幼稚園のお遊戯会。今年はお 12 / 4

ナ雪。父は三鷹で高校のクラス会。とい

事アリで後日ビデオで見させていただき 花音は大太鼓。残念ながら私はお仕

○消防 〇八王子 ○土曜講座 尚、鎌田勝覚禅士と八王子で忘年会。 ご詠歌と法話と邦楽と舞の奉納。 二月八日はお釈迦様が悟りを開かれた日。 十八歳の鎌田さんは三島時代の同期。 普通救命講習受講 広徳寺正量和尚**、** 宗禅寺成道会(じょうどうえ)。十 福寿寺寛隆和 12 7 12 8 七

〇保護司 十月に受講できなか ○保護司 ゆとろぎで羽村の保護司会の自 主研修会と忘年会。 澤同窓会 った研修の 12 10

三日習礼、十四日本番。 ド役を承る。 補講を立川で受講。 前住職の五十回忌法要。 発達障害 私はお経の 12 13 5 12

○消防 ○消防 ○護持会清掃 薬師講役員の皆様と。終わってお昼はう の二分団との合同練習 動物園駐車場にて出初式に向けて 市役所で出初式の指揮者会議12 年末の境内清掃。

護持会、

--19

17

12

--21

○消防 ○冬至冬夜 洪 どん。 と忘年会。

8

〇谷中 ○忘年会 と両親、 ルリカノ綾子さんと谷中へ。墓参 兄家族と団らん 12 / 28 12 27

市役所にて歳末特別警戒出発式。

手打ちうどんと私のけんちん お寺で坐禅会、写経会の皆様

12 / 21

○除夜の鐘 花が咲く。 毎年恒例の忘年会。楽しく思い出話しに 都内で中学高校時代の同級生と 今年一年ありがとうございま --29

がはいるというできているというがあれるはいからかられる 正俊閑栖日記

九月一日が一日で日曜日ということで、 そうはいきません。悪しからず。 朝粥坐禅会、写経の会、法事。夜には薬 閑栖は静かに住む意味ですが、なかなか [講の役員会。各会二十人越え。 9/1

○鎌禅会(横田老師の仏光録講義)で、 ○かねて気になっていた「ベトナム」ツア ○近代美術館 ○福生長徳寺 く。 慶寺へ。 国、豊かで明るい国。 ーに参加。ホーチミン、 ベトナム戦争の影、 前に田邊さん後に長尾さんと会 「松方コレクション」 9/5 津送打ち合わせ ホイアン・ハノ 全くなし。仏教 **噂義)で、東** 9/6~12 9 $\stackrel{/}{2}$

○福生長徳寺 ○新井イクさんの四十九日に、 ○東京プリンスホテル ○宗禅寺土曜講座 学と瞑想に一日招待参加 のお薬師様つなげて下さる美事 会の山下前会長来山 山本先生あきる野・新開院のお薬師と寺 和正・高井正俊・山本勉先生)。 甘來誼章和尚津送。建長寺 薬師様あれこれ プリタジさんの哲 青梅美術協 9 / 14 9 15 17

○福生永昌院で〝かいこ〟講座。 ○鎌倉で「大鑑清規」を読む会。 0 ○鎌倉・ ○写経会・木彫教室・坐禅会 ○宗禅寺詠歌講 ○羽村稲門会で「日野自動車見学会」。初め ○青梅玉泉寺 ○彼岸に入って毎朝六時~七時まで早朝坐 ○東京国立博で常楽寺の文殊菩薩拝観。)寺子屋教室勉強会(毎月一回)。)写経会・ご詠歌。寺にぎやか。 九月は2460人の来山でした。 新宿伊勢丹で小笠原加住展。三鷹で岡田 建長寺にて鎌倉禅研究会(白川宗源・大 中根博・枝実子 近い人来山。 て、中に入らせてもらいました。 見・鬼頭さんに会う。 実に豊かで面白い。 室のメンバーと参加。養蚕と信仰のこと 塚紀弘氏)終わって尾崎で一献。宗源さ 管長吉田正道老師来山、 つ。皆さんご苦労さまでした。又、あり げ。綾子誕生日。ラグビーもサモアに勝 十人で支度。 薬師如来大祭、 金物店閉店セールへ。淑子さんと。9 禅会。人少だが大事。二十~二十六日。 んに寺まで送ってもらう。感謝 屋台に舞台の催しに大賑わ 建長寺のZEN2・0に顔出し 北村宗掬和尚一周忌 9/28 終了後は本堂一杯で打ち上 各会も協力。総勢百人越 快晴。 建長寺達磨忌奉詠大会、 戒名授与式。 後、大宴会。9 九時より薬師講六 寺子屋教 い。千人 9 / 26 9 10 10 10 9 9 9 9 9 25 18 4 22 / 21 19 1 30 29 2 浅

○鎌倉禅研究会で建長寺へ。芳澤元・橋本の美濃太田・瑞林寺五百年遠諱宿忌に出頭。ホテルで晩炊。10/15< ○台風一過 庭の銀杏大量に落ち、 〇羽村市 ○大船塩之入内科へ。鎌倉「まちの社員食 〇羽村禅福寺 尚玄和尚入山式 ○建仁寺素堂忌東山会で京都へ。 ○朝六時 ○思うことあって、 ○上野宋雲院「佐々木閑先生の大乗仏教を 学ぶ会」へ。先生の熱烈に感激 素子先生。大いに盛り上がる してもらう。お寺も避難所。 録、横田老師講義。ありがたし。 堂」へ。三時東慶寺「鎌禅会」。仏光 ん。ありがたい毎日が続く。 謝感激、頭が下がりっぱなし。 ています。淑子さんも私も大助かり。 銀杏の処理は横田信夫さんがして下さっ 玉川町のある方に連絡して、 で三好通弘さんの墓経。午後、 大祭の片付け。十時前終了。 がとうございました。 ォーキング開始。 茶文化巡り。興聖寺にも。 語」の作成を依頼しました。 から朝粥坐禅会。薬師講 台風大雨で、一部に避難命令。 |雲) さんに講談 体調管理を始める。ウ 清水孝志・田 お寺に避難 宇治 僧堂墓地 ・ 八時より 中正哉さ 10 10 収穫。 本木堂 10 10 10 10 10 10 10 でお 19 12 5 10 18 11 17 13 8 6 感

> ○終日、ダラダラ。ゴルフ(松山 ○鎌倉長寿寺 ○福生永昌院さん蚕影山大祭ツアーに参 ○羽村禅福寺 ー) ラグビー (イングランド・ニュージ 加。 式。昭島昭和館、道博老師の家族愛にふれ 激励に行く。 ーランド)。坐禅会十八人。 長を励ます会へ。終日大雨 大鑑清規の会。福生JC次年度大野理事 て、気持ちが暖かくなりました。 いるらしい。 カイコローグの方と筑波山へ10/23 墓地にホームレスさんが泊まって 岩手芸能祭へ。木村克子さんを 朝十 七日程 棚橋尚玄・田島弘恵さん結婚 曽根さん作陶展へ。伝宗庵 時から。夜、 ・タイガ 10 23 10 / 22 20

○宗禅寺 ○臨済録を読む会(小川隆先生) ○瑞林寺さんおいでいただく。 十月の来山者は2250人でした。 「禅福寺田島尚玄・弘恵新夫妻来山 道教室、少数だが熱心。 る。留守中瑞林寺さん来山。 理。五時迄自由行動。私はお通夜で先に帰 麟祥院へ。三時から。 ルをやめることにする。 体重なかなか減らない。 人。法堂でお経、得月楼で御代川の精進料 本山建長寺へ檀参。バス三台。百 思いきってビー 和尚方の書 で湯島 10 10 30 29 28 26 0

宗禅寺写経会。禅センターで健康体操(週二

タイミング、ラッキー。

1

わに果木、花などを植えていただく。グッド

大和園の川嶋さんに西駐車場の塀ぎ

○東博 ○写経会 ○島田泰任元総代通夜・葬儀本堂一杯。 ○元総代、島田泰任さんの枕経に和正 ○日本橋三越で並木恒延さん個展。銀座三 ○宗禅寺寺巡り ○大野洋一さん戒名相談に来山。 と行く。待望の見晴らし庵を見る。11 朝粥坐禅会六時~十九人。 建長寺まつりの様子見に鎌 吉祥寺。永福寺 (どじょう寺)。帰山 円覚寺で臨済宗四派合同 間。帰りは福生の山 耕治さんの結婚式へ、 田中智佐子さんに会う。淑子さんオーク 越で三橋鎌幽展示会。大倉集古館拝観、 葉集と仙覚」を聴く。 寺尽くし」。二時織田百合子さんの「万 建長寺土曜法話へ。十一時と一時「建長 をいただく。夕、尚玄和尚祝 野島、中村雅さんからお米。 田南嶺老師、 送っていただく。 ラで食事。私はその後、 れる会葬者、 長寺まつりへ。連日ご苦労さま。 それぞれ深い。懇親会まで。11 奥田老師のお話し。 淑子さん支度して、ご詠歌奉詠 正倉院展へ。高橋真作さんの誘導 ナント三十九人 禅福和尚を依頼11 井上広法、 川口長徳寺にてお経、 (横田 下里美さんに寺まで 駅前早見。 老師他) オークラ平安の 甘棠院でお経。 山田知未・黒田 住職研修会。 五木寛之 **湾へ。東慶寺** 朝粥は 新潟・苔 7 · 8 11 11 6 11 11 / 11 11 / 10 11 客殿 住職 で建 9 5 4 3 溢 五

> ○西東京臨済会 ○薬師講忘年会 ○建長寺土曜法話と時頼俳句会講話に行 ○雨の中、 ○建長寺 ○飯能・金錫寺山本和尚、 〇宗禅寺土曜講座 功。法堂で尺八本曲献奏会を拝聴 く。法話は雨風強く仏殿で行う、 も見てくる。 尾崎正善師)。望月さん本届く 羽村古文書会・会長山口正義氏 後七時半坐禅会、寒い中十三人。 記念会へ。演劇博物館、 館へ『望月敬生・よみがえる寺院 裕子さんと。ポレポレで会食。 マイクロ二台、二十八 、淑子さんと早稲田大学、 鎌倉禅研究会(山名田 久しぶり。 飯能で私は留守番11 歳末托鉢。 (川崎鉄工島田 会津八一記念館 表敬訪問。 私はパス 紹全師· 大隈会 11 21 11 16 当出版 11 11 7/ 帰大 23 山成 東条 / 24 22 19 15

○横須賀市民大学の講義準備集中。 ○朝粥坐禅会 朝六時から。 ○久しぶりに建長寺派布教師会の会議と研 ○横須賀市民大学。彭丹さんの「 ○神明神社総代さん三人来山 十一月の来山は1670人でした。 修(野田芳樹師、 子屋委員会勉強会と忘年会(寺) 締まります。 お経を失念。ごめんなさい。 を失念。ごめんなさい。 11/26数」拝聴。野島恒浩さんを偲ぶ会の 泰玄老師)へ 心も体も引き 蘭渓語録 11 11 28 27 11 7 1 2 25

> 〇四谷 ○鎌倉・東慶寺で鎌禅会 ○鎌倉禅研究会(余新星さん、 ○市P連忘年会。やよい寿司で 0 羽村消費者センターで、 鷹で高校小クラス会 る会です。夜は坐禅会。 でご詠歌も皆で、 建長汁」を作る。 成道会記念「舞と邦楽の会」。本堂 於建長寺 麹町ユニコで高津有子展。 お釈迦様の悟りを讃え 午後 (横田老師)いつ 采澤良晃 12 / 12 12 12 11 7

○宗禅寺 ○健康体操の方々が本堂の ○湯島・祥麟院で小川隆先生の臨済録講演 ○新町東禅寺遠諱だが私は島田泰任さんの も乍ら、深い深い講義 員)と忘年会。寺の諸会合同の冬夜忘年 きをして下さいました。 終わって、忘年会。 で楽しく。 講談・剣舞と詩吟、フラダンス。皆 歳末掃除(護持会と薬師講役 湯湯 ガラスふ 12 / 16 12 / 13 12 / 21 12 20

○横須賀市民大学で「鎌倉の禅」のお話 ○横須賀市民大学で「鎌倉の禅」のお話 の葬儀に出頭。於建長寺 の葬儀に出頭。於建長寺 の葬儀に出頭。於建長寺 12/24 の存儀に出頭。於建長寺 12/26 の存代と一緒に、皆の宗、皆の寺で 年も皆さんと一緒に、皆の宗、皆の寺で いきましょう。

鎌 倉 禅 研 究会 0 お 知 b tt

長寺での勉強会です。 です。一月は会場が円覚寺です。 予約不要です。 できます。 正 俊 和尚が主管し 入山料と資料代が五百 午後一時~ て どなたでも出 13 るの 四時半まで 鎌倉 頁 . 建

第百六十一回 「禅の問答」を読む 一月三十日(木) 於円覚寺

仏教講座 第四十回 ましょう。

-日本仏教史

住職

駒澤大学 小川 隆

羽村出身

科学ジャーナリスト

松尾

義之氏

第百六十二回 令和に想う「怨親平等」について 円覚寺派管長 横田南嶺老師

於建長寺應供堂

臨済宗と曹洞宗

花園大学講師 舘 隆志 先生

禅僧になったアメリカ人

元建長寺僧堂 トーマス・カーシュナー (釈雄峯師 花園大学講 師

第百六十三回 三月七日(土)

於建長寺應供堂

建長寺第二世 「兀庵普寧. の語録を読む

建長寺研究員

栄西の 法政大学講師 「興禅護国論」 の禅 先生

元金沢文庫長

高橋秀栄先生

二月二十七日(木)

令和に因んで 写真家・歴史研究家・作家 ―万葉集と仙覚律師 織田 百合子さん

*第四十一回 仏教講座 -日本仏教史 二月八日(土)十三時~十六時 住職 その6― 高井和平 Ī

お釈迦様の涅槃図のお絵解き 長野市長谷寺の奥様 岡澤恭子先生

第四十二回 仏教講座 皆で、涅槃会のご詠歌を奉詠します。 -日本仏教史 三月七日(土)十三時~十六時 その7ー

「母の会」五十年の歩みから 住職 高井和

お茶の歴史と文化を味わう 京都造形芸術大学講師 母の会のメンバーの方々のお話 橋本素子先生

だかい かいき とき とき とき とき とき とき とき とき とき こうしん

毎

月の活動

お寺で新たな自分の発見を

曜 講 座 0 お 知 b

皆で学び人間力を付け、 おかげさまで定着しました。 予約不要、 どなたでも聴講できます。 一月十八日(土)十三時~十六時 御茶代三〇〇円。 地域力を高 檀家さん

でなくとも、

私のしてきたこと ―日本語の科学 その5― 高井和正 tt

・毎月第一日曜日 朝6時~8時半 月の始まりに坐禅。坐禅後、禅の作法でおかゆをいただきます 1/12 2/2 3/8 4/5
・毎週土曜日 子供:夕6時~7時 大人:7時半~9時半 繰り返し繰り返し深い呼吸を。イス坐禅もあります ※1月4日はお休み。11日から始まります。・毎月一回の勉強会。13時~16時 地域文化の共有と創造を目指し、地域伝統を後世に。 1/18 2/8 3/7
・毎月1日、11日、21日、1時~3時 般若心経の写経をしています。支度、片付けは全員で。 ※正月元旦はお休み。11日から始まります。・毎月第1・3火曜日 1時半~3時 指導:高井淑子・現在2クラス開講中。月一回。時々そばも。指導「一作」店主:島田辰夫さん・毎月第1・第3土曜日 13時~16時まで 講師:新井達矢先生 場所:宗禅寺禅センター仏像や能面を自分で彫ってみませんか? 月謝5000円(道具、材料費は要別途)・毎月第1回、適宜。間い合せ先:中野つたえ 2554-2444・毎月第1、第3月曜 夜7時半~9時頃 坐禅15分、練習60分、問い合せ:坂井陵童 2554-3273・健康体操の集いです。直接、禅センターにお越し下さい毎週木曜日と金曜日14時~16時 予約不要会・薬師講・寺子屋委員会・護持会 一活動中です―

●御 詠 歌 ●手打うどん教室 ○木 彫 教 室

○俳 句 教 室 ○尺八吹禅の会

薬師講をお使 ノガの会 屋委員会 護持会 女性サン

(問) 正俊和尚 090-3107-2298 H·P http://www.hamura-souzenii.com

土